



写真:『河津桜とメジロ』（撮影地:ニッ池公園）（撮影:森 夢菜）

新年度・新顔・新札・新生会

新生会第一病院 外科部長 藤井 恵

新年度となりました。新卒、新入職、新体制を創る時です。新生会第一病院にも医師、看護師、技士、医事など満遍なく新しい力を得ています。持論ですが「人間が入れ替わってもしっかり機能するのがよい組織」です。病気は待ってはくれません。スタッフが入れ替わっても医療ケアが滞ることのなく、更にはより良質なケアを提供できるように、“新顔”スタッフ含め、新生会一同取り組みたいと思います。

“新しい顔”といえば、昨2024年7月に新紙幣が発行されました。そろそろお手元に“日本の近代医学の父”北里柴三郎の新千円札が届いているでしょうか。破傷風やジフテリア（共に小児期予防接種の混合ワクチンの対象疾患で国内発症は極めてまれ）の研究で世界的評価を受けた微生物学者・感染症学者であり、日本医師会の初代会長です。当時から予防医学の重要性を説いており、感染症予防に注力したことで知られます。その北里氏の新紙幣の発表は2019年4月でした。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が生まれた2019年です（国内流行は2020年から）。その後コロナワクチンと治療薬が開発され、2023年5月5類感染症移行、2024年3月に医療提供体制と公費支援が終了しました。新紙幣発行までの時期にあまりに重なり、まるで北里氏に感染症予防をせよ、と叱咤されたかのような気分になります。

北里氏の時代は感染症の時代でした。感染症は今も重要ですが、医学の発展と共に多種の疾病予防方法が確立し、がんや循環器病など予防すべき病気は増えました。腎臓病も予防が重要であり、透析を必要としてもその先の循環器病や感染症を予防していくことが重要です。予防は積み重ねを必要とし、目に見える効果の乏しいものです。ここに正面から取り組むことが新生会第一病院の役割であり、北里氏に恥じぬよう今もこの先も努めて参ります。千円札を見るたびに気持ちを引き締めて、どうぞ引き続きよろしくお願い申し上げます。



オーラルフレイルとは？

新生会第一病院 透析室 看護師 清水智子

お口のささいなトラブルを放置してしまうと、お口の機能が徐々に衰えていきます。その結果、低栄養や、社会参加の減少などを招き、心身機能まで影響を及ぼします。この一連の過程を「オーラルフレイル」と呼びます。

「オーラルフレイル」の始まりは、滑舌低下、食べこぼし、わずかなむせ、噛めない食品が増える、口の乾燥等、ほんの些細な症状であり見逃しやすく、気づきにくい特徴がある為注意が必要です。

透析室では看護師による口腔チェック、歯科医師による口腔スクリーニングで、口腔訓練が必要な方に口腔訓練を行っています。
興味のある方は透析室スタッフに声をかけて下さい。

口腔チェック



うがい・口腔チェック



口腔訓練（吹き戻し笛）



口腔スクリーニング



オーラルフレイル対策

- ①毎日の歯磨き、義歯洗浄と定期的な歯科受診
★歯科受診でお困りの方、訪問歯科で抜歯や義歯調整が出来るので、透析室スタッフに相談して下さい
- ②口腔機能の維持・向上を目的とした口腔訓練
★「あいうべ」体操、吹き戻し笛

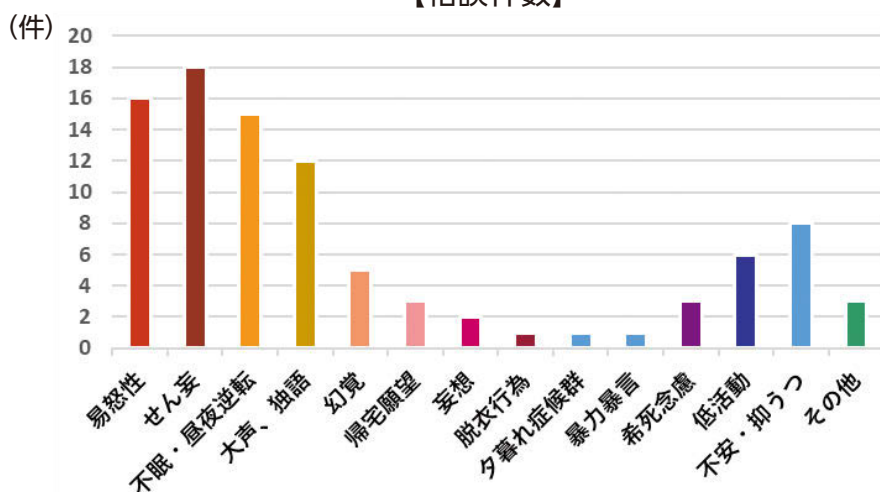
精神科回診のご紹介



緩和ケアチーム がん性疼痛看護認定看護師 所 千晶

認知症による行動・心理症状や意思疎通の困難さにより、身体疾患の治療が円滑に進まないことが見込まれる患者さんに対し、認知症の悪化を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられるよう、当院では2024年5月より精神科医師(非常勤)久保田陽介先生が着任され、隔週で院内回診とカンファレンスを行っていますのでご紹介します。

【相談件数】



2024年5月より12月までに、延べ**94件**の相談がありました。

うち、透析患者さんが**81件**ありました。



回診の様子

隔週木曜日に医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、ケースワーカーなどで回診を行っています。



手鏡で患者様がご自身の現在の姿を確認できるように促しています。

耳が遠い患者様とコミュニケーションを図るために、ホワイトボードを使用しています。



カンファレンスの様子



認知症ケアや行動心理症状(BPSD)に関する正しい知識に基づいて対応方法や治療方法について医師より助言・提案を受けています。また、患者様のニーズを探りながら患者様のできる能力を活用するケアについて検討しています。

新生会第一病院の理念と基本方針

- (理念) 新生会第一病院は、地域が必要としている医療と、腎臓病・透析療法の専門的医療を提供し、人々から信頼される「アットホームな病院」をめざします。
- (基本方針) 1. 私たちは、患者さまの権利を尊重し、生命と人生を大切にし、患者さまに満足していただける医療の実践をめざします。
2. 私たちは、自らの成長をととして、医療の質の向上をめざします。
3. 私たちは、保健、医療、介護、福祉機関相互の連携をはかり、地域に開かれた病院づくりをめざします。

患者さまの権利

1. 個人の尊厳が守られる権利
一人の人間として、その人格、価値観などを尊重します。
2. 医療を受ける権利
良質で適切な医療を公平に受けることができる権利を尊重します。
3. 知る権利・学習する権利
病名や病状などの医療情報について十分な説明を受ける権利、また、病気や疾病予防、健康について学習する権利を尊重します。
4. 自己決定の権利
緊急の場合を除き、治療方法などについて、自分自身の意思で選択、又は、拒否することができる権利を尊重します。
5. プライバシー保護の権利
医療上の個人情報には十分に配慮される権利を尊重します。

患者さまの責務

1. 情報を提供する責務
自分の健康や病気について、医療者にできるだけ正確に情報を提供する責務があります。
2. 質問する責務
提示された医療行為の説明を、自分が理解できるまで質問する責務があります。
3. 行動の責務
すべての患者さまが適切な医療を受けられるために、病院の定めた規則を守る責務があります。

新生会第一病院 外来診療体制表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
一般内科	午 前	○	○		○	○	○
腎臓内科		○	○			○	○
整形外科・リウマチ科		○	○		○		○
糖尿病・内分泌内科	午 後	○	○		○	○	
シャント外科	予約制	○	○	○	○	○	○
リハビリテーション科	※	○	○		○	○	○

診療時間：

午前 9:00 ～ 12:00 (受付時間 8:30 ～ 11:30) /
午後 13:30 ～ 16:30 (受付時間 13:00 ～ 16:00)
(曜日、科により診療時間に変動あり)

◎糖尿病・内分泌内科の日に糖尿病栄養外来、
糖尿病看護外来を実施 ◎リウマチ相談窓口あり

※リハビリ実施時間：

午前 9:00 ～ 12:00 / 午後 13:00 ～ 16:00

人工透析内科：透析ベッド 100 床、午前の部、午後の部あり

新生会第一病院

住所 〒468-0031 名古屋市天白区高宮町1302

電話 (052) 808-2100 FAX (052) 808-3232

ホームページ <https://www.hospy.or.jp/shinseikai/>

※当院外来では、予約制を実施しております。(初診や急変した場合は予約がなくても受付けますのでお電話ください。また、予約の変更がしたい場合等は、電話にてお問い合わせください。)

